

7 省エネルギー・新エネルギーについて

(1) 日常生活での省エネルギーの取り組み状況

◇ 《取り組んでいる》が56.9%、《取り組んでいない》が38.8%。

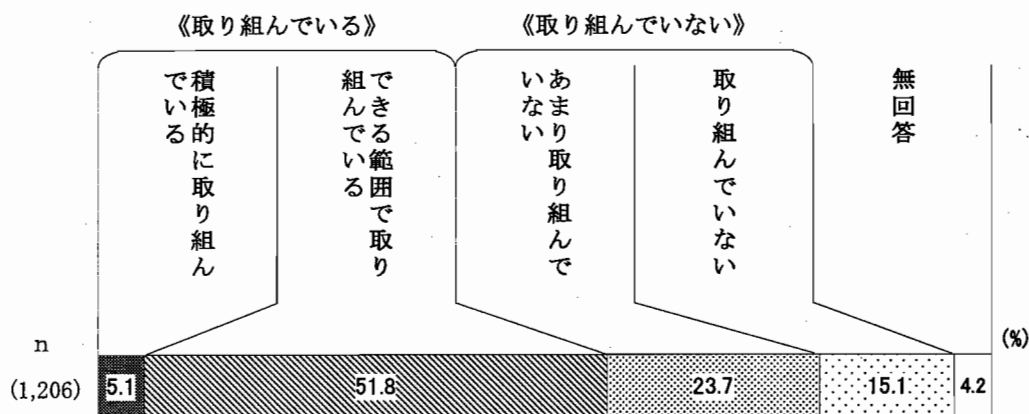
問19 日常生活の中で、省エネルギー型のライフスタイル（生活様式）にすることなどの取り組みをしていますか。（○は1つ）

[n=1,206]

1. 積極的に取り組んでいる	5.1%	3. あまり取り組んでいない	23.7
2. できる範囲で取り組んでいる	51.8	4. 取り組んでいない (無回答)	15.1 4.2

日常生活での省エネルギー型のライフスタイルの取り組みをしているか聞いたところ、「積極的に取り組んでいる」が5.1%、「できる範囲で取り組んでいる」が51.8%で、これをあわせた《取り組んでいる》は56.9%と半数を超えるが、《取り組んでいない》（「取り組んでいない」＋「あまり取り組んでいない」）も38.8%と比較的多くなっている。（図7-1）

<図7-1>日常生活での省エネルギーの取り組み状況

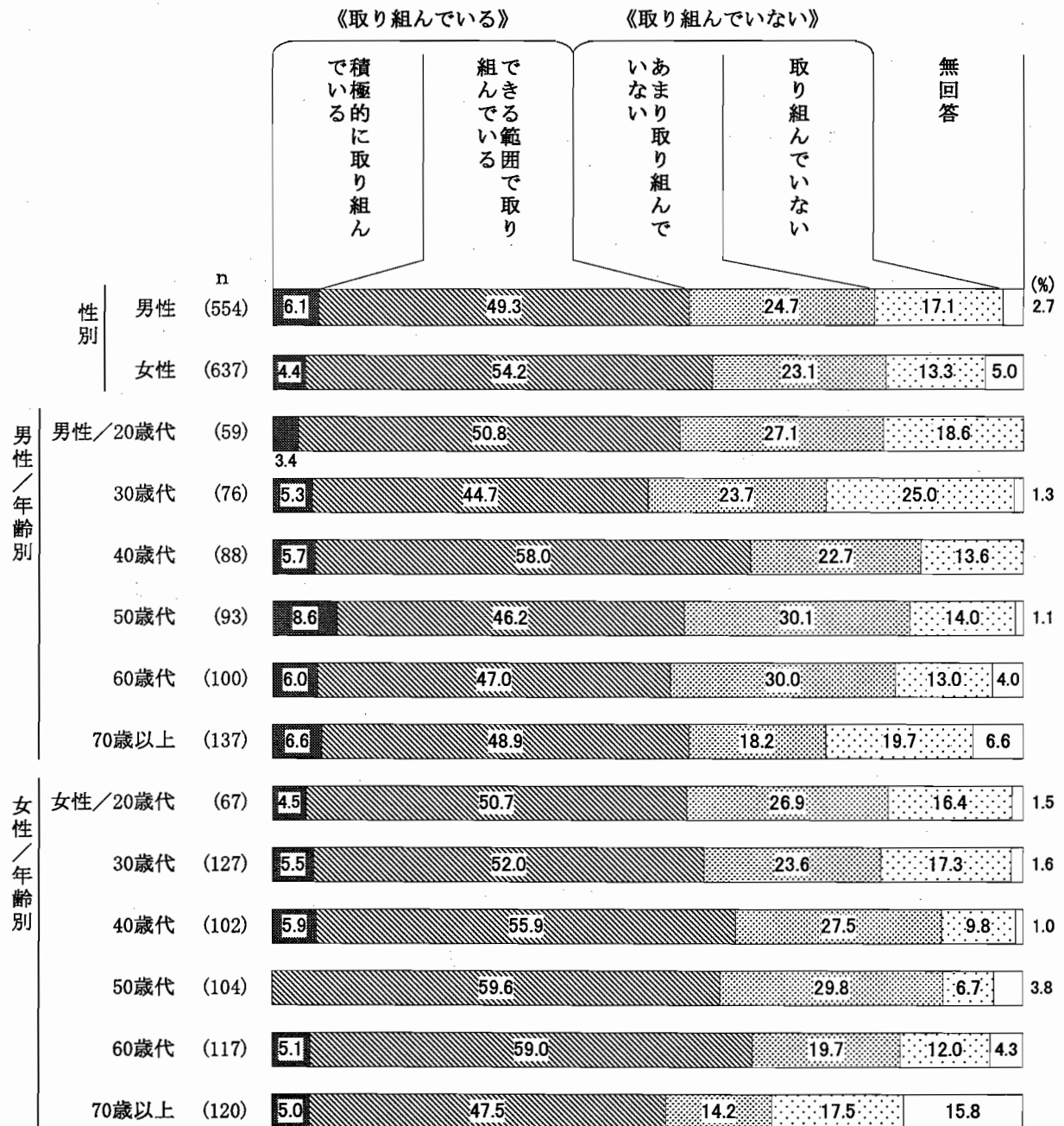


【性別・性／年齢別】

性別にみると、《取り組んでいる》は男女とも5割台となっている。一方、「取り組んでいない」は男性がやや多い。

性・年齢別にみると、《取り組んでいる》はすべての年齢で5割から6割台と多くなっており、特に女性の60歳代、男性の40歳代で6割台半ば、女性の40・50歳代で6割前後となっている。一方、《取り組んでいない》は男女20・30歳代、男性の50・60歳代で4割台と比較的多くなっている。(図7-2)

<図7-2>性別・性／年齢別



(2) 太陽光発電システムの利用希望

◇ 《利用意向あり》が53.6%、《利用意向なし》が15.7%。

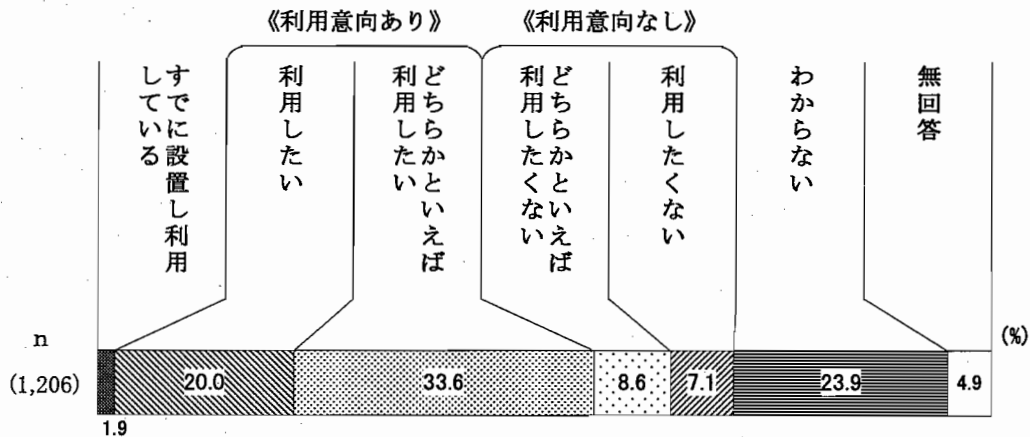
問20 太陽光発電システムとは、太陽電池などを屋根に取り付け、太陽光を利用して発電するシステムですが、このシステムを利用したいと思いますか。(〇は1つ)

[n=1,206]

1. すでに設置し利用している	1.9%	5. 利用したくない	7.1
2. 利用したい	20.0	6. わからない (無回答)	23.9
3. どちらかといえば利用したい	33.6		4.9
4. どちらかといえば利用したくない	8.6		

太陽光発電システムの利用希望は、「利用したい」が20.0%、「どちらかといえば利用したい」が33.6%で、これをあわせた《利用意向あり》は53.6%となっている。一方、《利用意向なし》(「利用したくない」+「どちらかといえば利用したくない」)は15.7%となっている。また、「すでに設置し利用している」は1.9%と少ない。(図7-3)

<図7-3> 太陽光発電システムの利用希望

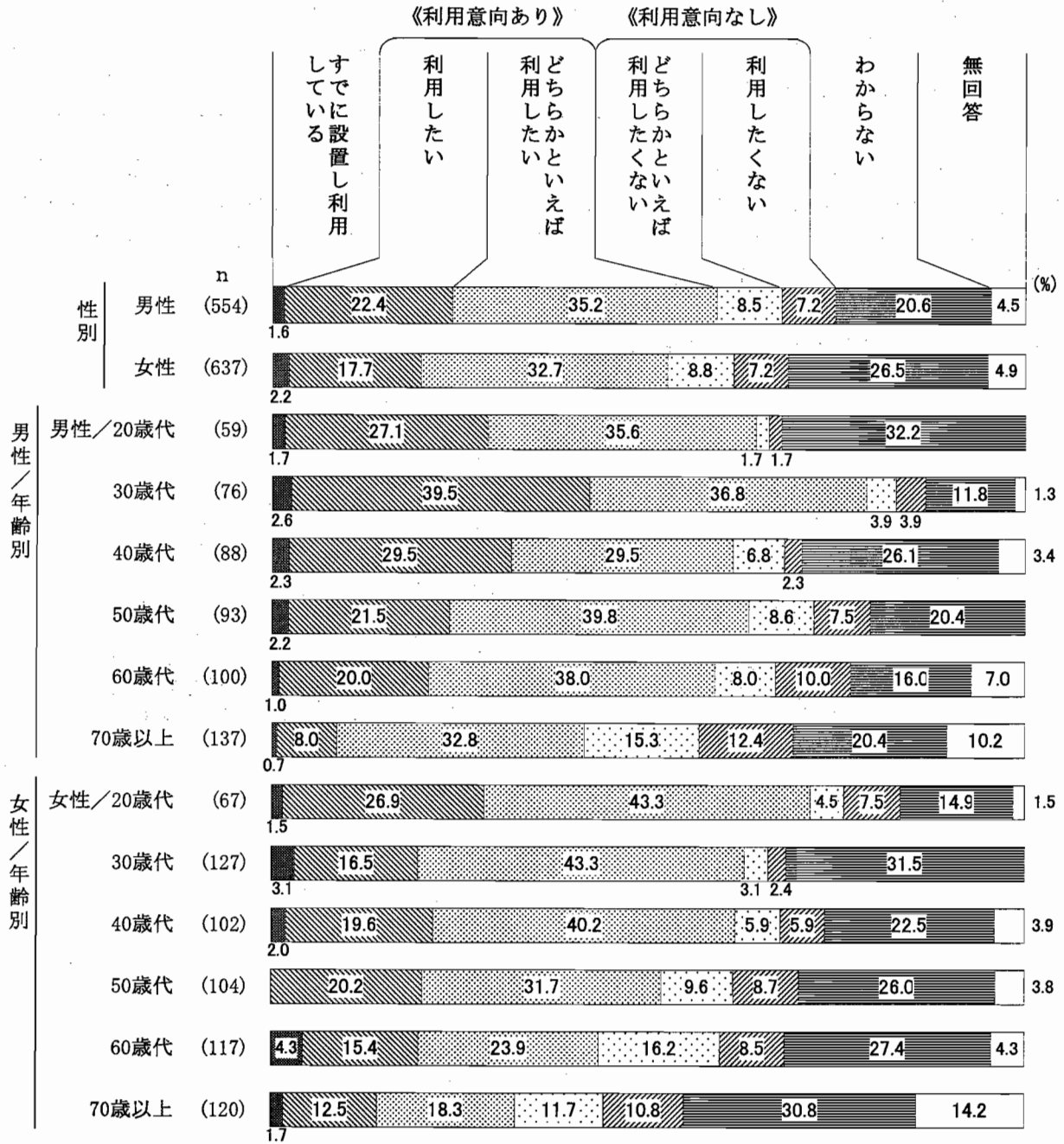


【性別・性／年齢別】

性別にみると、《利用意向あり》は男女とも5割台となっており、男性が女性を7ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、《利用意向あり》は男性の30歳代、女性の20歳代で7割台と多く、男性の20歳代、40歳代から60歳代、女性の30・40歳代でも6割前後となっている。《利用意向なし》は年齢が高いほど割合が多く、男性の70歳以上、女性の60歳以上で2割台となっている。(図7-4)

<図7-4>性別・性／年齢別



(2-1) 太陽光発電システムを利用していない理由

◇「設置費用がかかる」が64.0%で特に多く、「マンション、アパートなどのため勝手に設置できない」が38.9%でこれに続く。

(問20で「2」～「6」と答えた方におたずねします。)

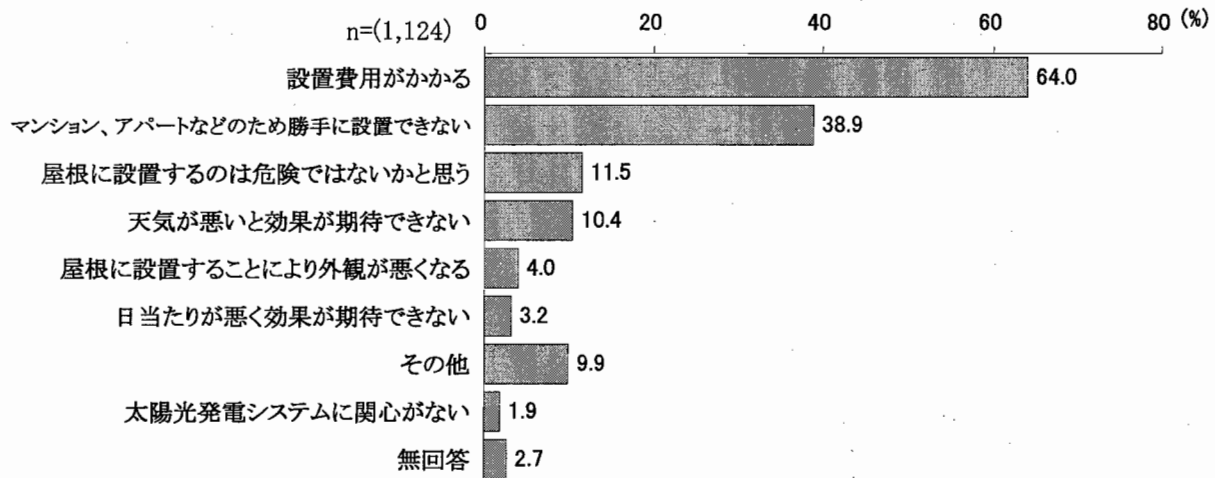
問20-1 設置していない理由や心配なことは何ですか。(〇は3つまで)

[n=1,124]

1. 設置費用がかかる	64.0%
2. 屋根に設置することにより外観が悪くなる	4.0
3. 屋根に設置するのは危険ではないかと思う	11.5
4. マンション、アパートなどのため勝手に設置できない	38.9
5. 日当たりが悪く効果が期待できない	3.2
6. 天気が悪いと効果が期待できない	10.4
7. その他	9.9
8. 太陽光発電システムに関心がない	1.9
(無回答)	2.7

問20で太陽光発電システムを設置していない人にその理由や心配なことを聞いた。「設置費用がかかる」が64.0%と特に多く、「マンション、アパートなどのため勝手に設置できない」が38.9%でこれに続いており、費用や居住形態による問題が上位にあげられている。(図7-5)

<図7-5> 太陽光発電システムを利用していない理由

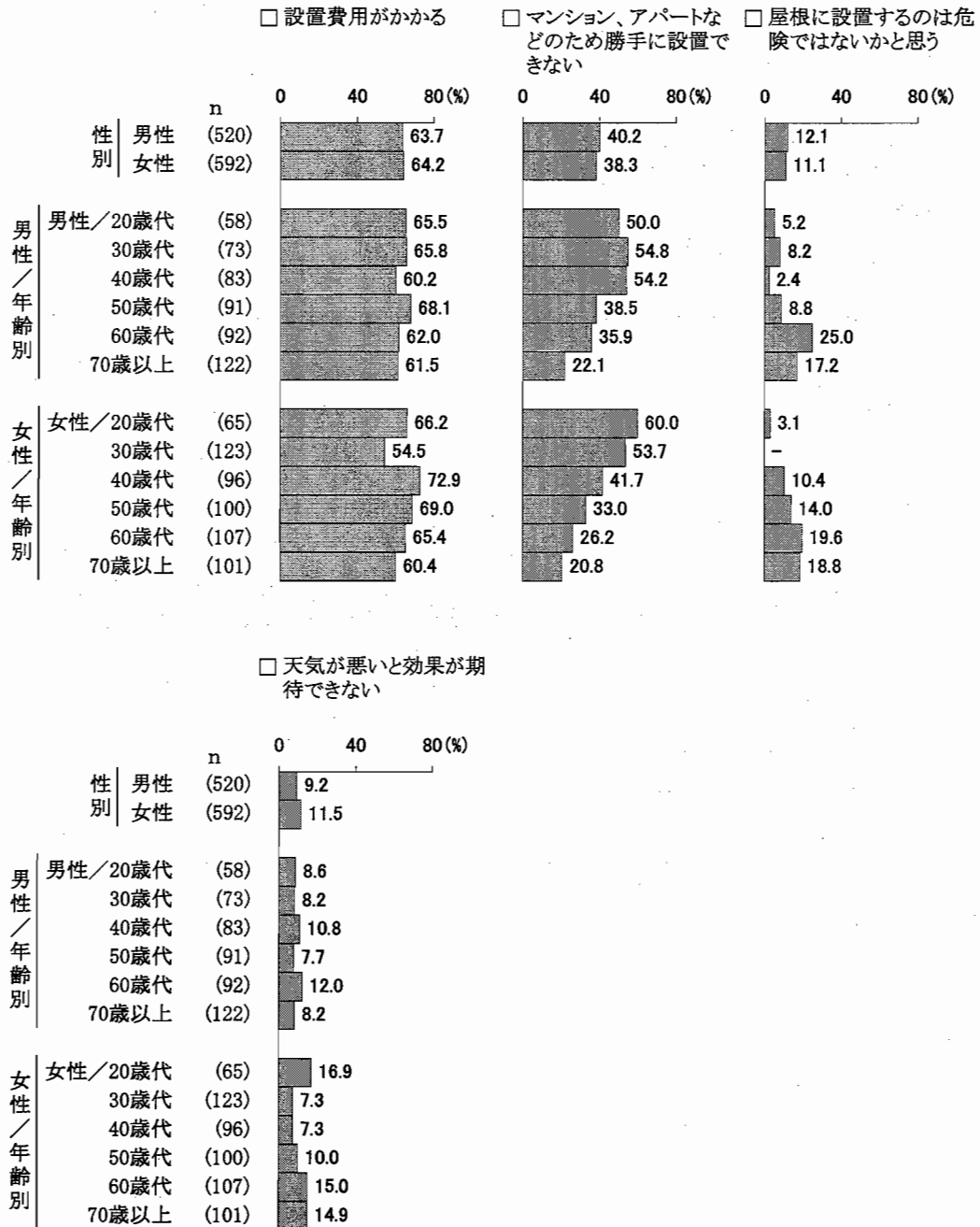


【性別・性／年齢別】

性別にみると、男女とも「設置費用がかかる」が6割台、「マンション、アパートなどのため勝手に設置できない」が4割前後で、この2項目が多くなっている。性別による大きな差はみられない。

性・年齢別にみると、「設置費用がかかる」は男女ともすべての年齢で半数を超えて最も多く、特に女性の40・50歳代、男性の50歳代で7割前後と多い。「マンション、アパートなどのため勝手に設置できない」は女性の20歳代で6割、男性の30・40歳代、女性の30歳代で5割台と多くなっている。(図7-6)

<図7-6>性別・性／年齢別



8 健康管理について

(1) 健康状態

◇ 《健康》が81.8%。

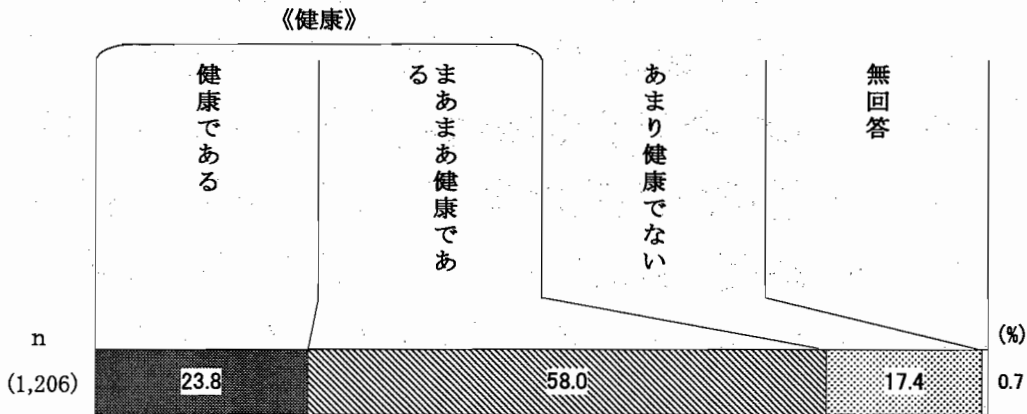
問21 このところ、自分が健康であると思いますか。(○は1つ)

[n=1,206]

1. 健康である	23.8%	3. あまり健康でない	17.4
2. まあまあ健康である	58.0	(無回答)	0.7

自分の健康状態が「健康である」が23.8%、「まあまあ健康である」が58.0%で、これをあわせた《健康》は81.8%、「あまり健康でない」が17.4%となっている。(図8-1)

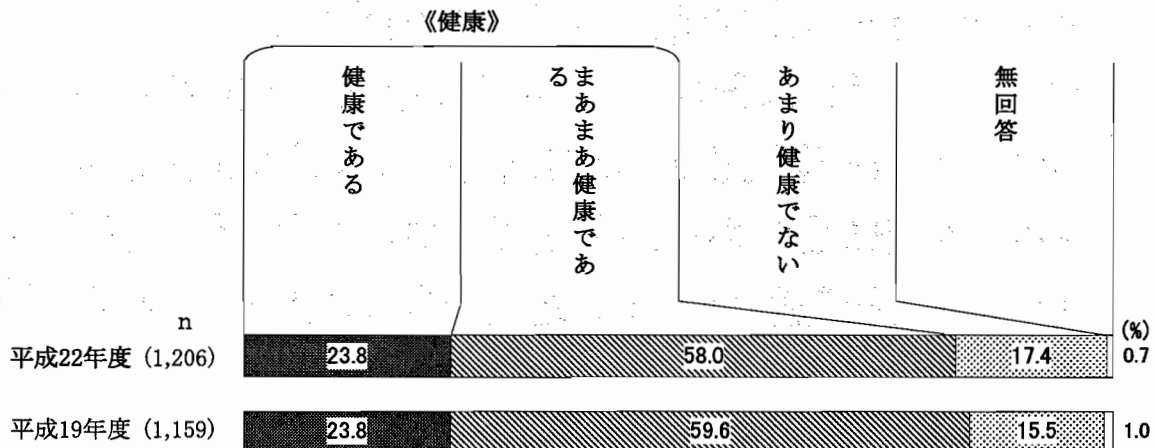
<図8-1>健康状態



【時系列比較】

時系列の比較では、前回（平成19年度）調査と大きな差はみられない。(図8-2)

<図8-2>時系列比較

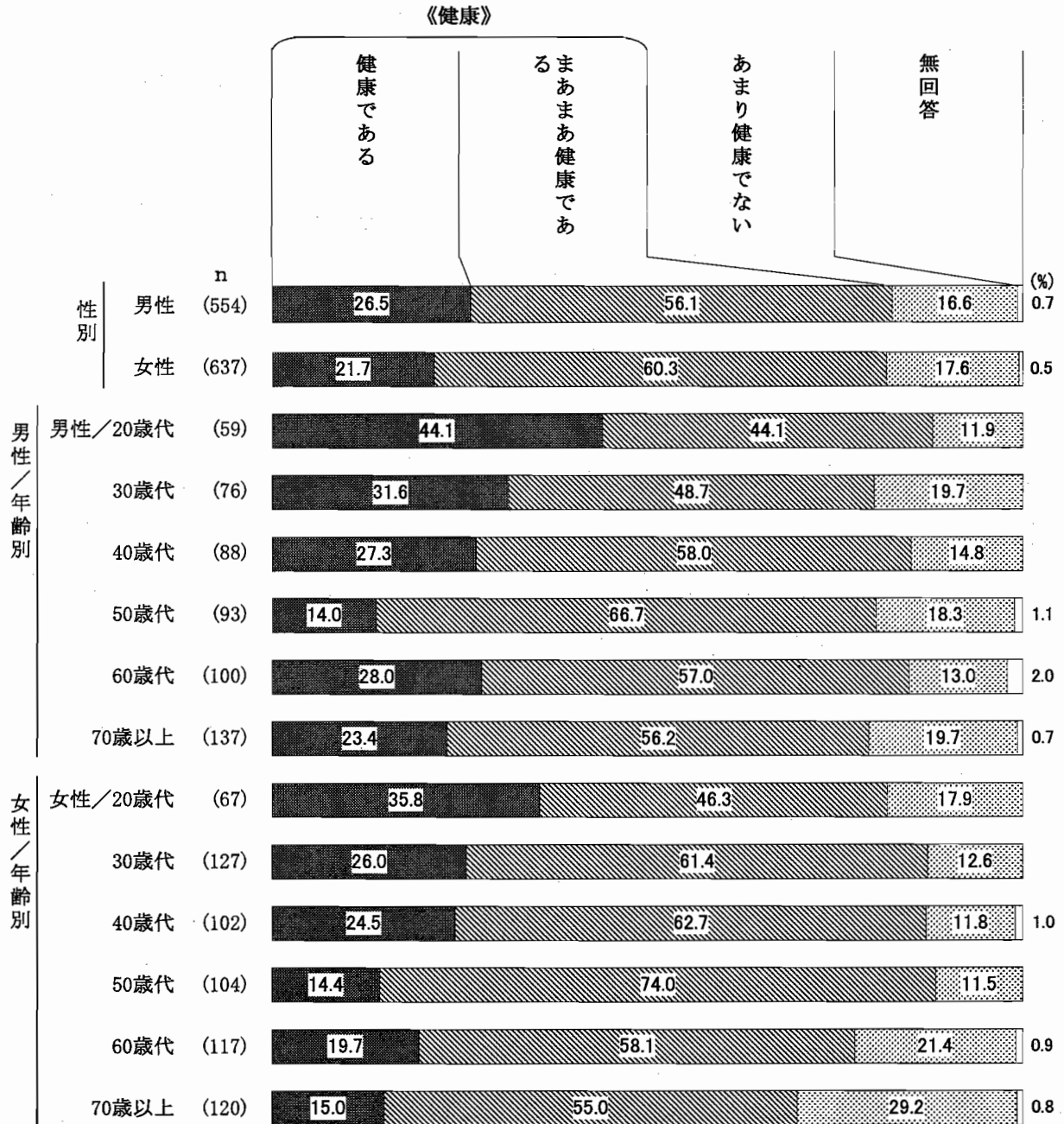


【性別・性／年齢別】

性別にみると、《健康》は男女とも8割台と多くなっている。

性・年齢別にみると、「あまり健康でない」は女性の70歳以上で29.2%となっており、同年代の男性と比較して10ポイント上回っている。また、女性の60歳代、男性の30歳代、70歳以上、50歳代でも2割前後と比較的多くなっている。(図8-3)

<図8-3>性別・性／年齢別



(2) 健康診断の受診状況

◇「勤務先や通学先などで実施する健康診断を受けている」が40.6%。

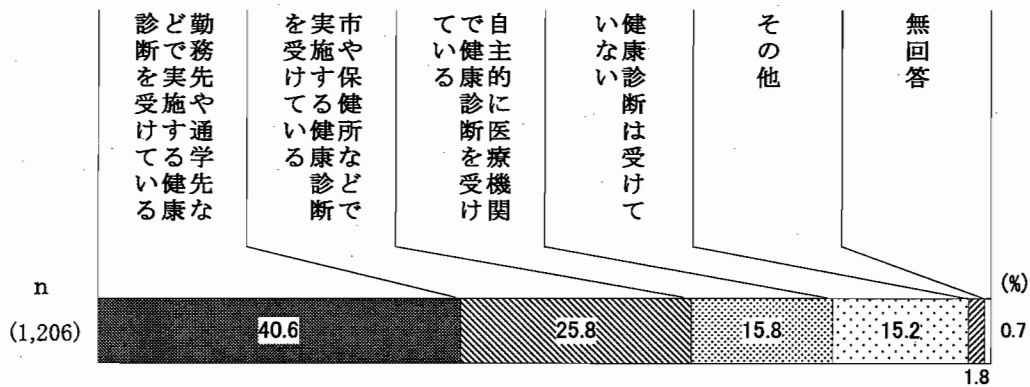
問22 あなたは、過去1年間に健康診断を受けたことがありますか。受けている方はどのように受けていますか。(○は1つ)

[n=1,206]

1. 勤務先や通学先などで実施する健康診断を受けている	40.6%
2. 市や保健所などで実施する健康診断を受けている	25.8
3. 自主的に医療機関で健康診断を受けている	15.8
4. 健康診断は受けていない	15.2
5. その他	1.8
(無回答)	0.7

過去1年間の健康診断の受診状況は、「勤務先や通学先などで実施する健康診断を受けている」が40.6%と多く、「市や保健所などで実施する健康診断を受けている」も25.8%となっている。一方、「健康診断は受けていない」が15.2%と比較的多くなっている。(図8-4)

<図8-4>健康診断の受診状況

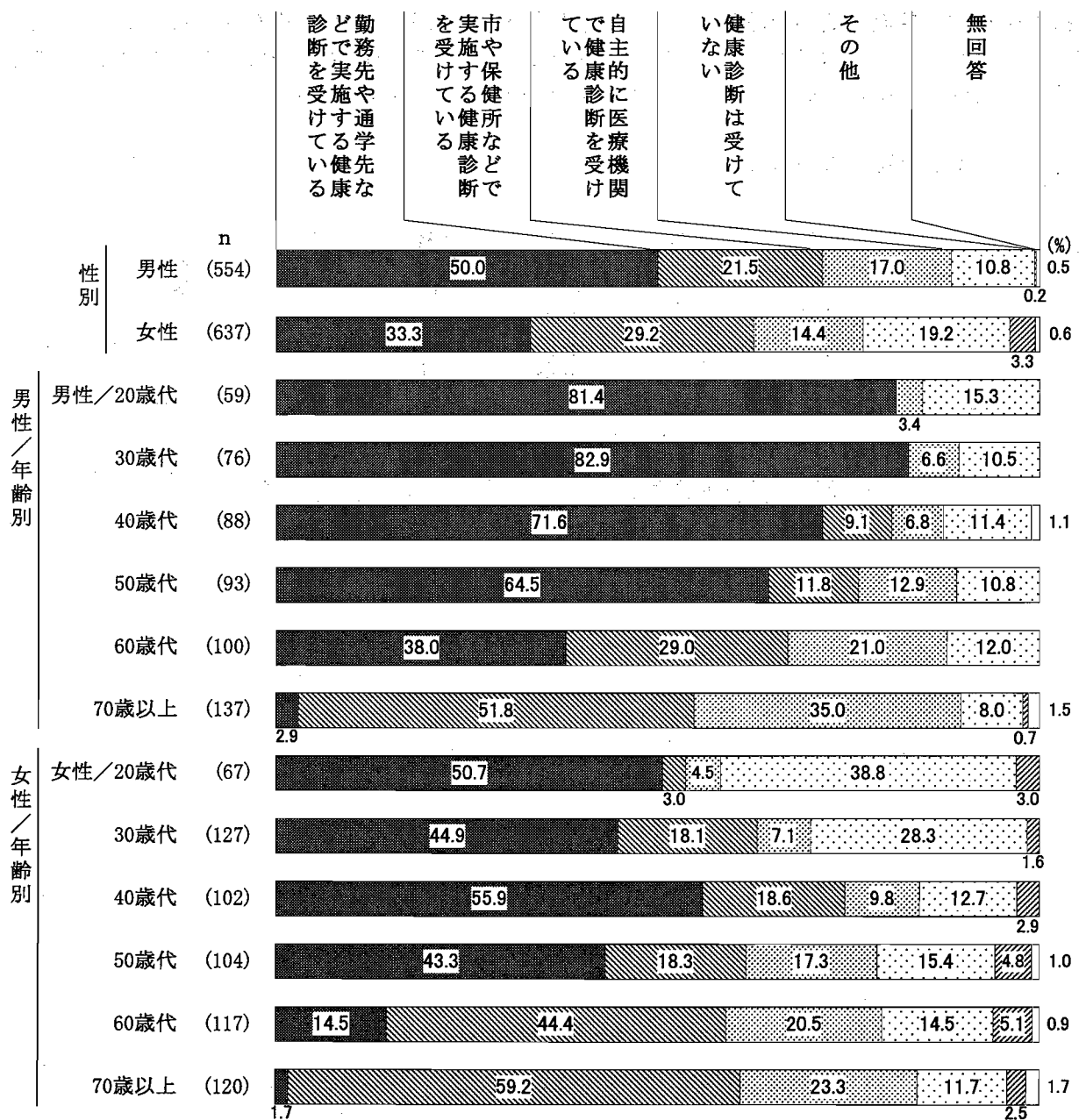


【性別・性／年齢別】

性別にみると、「勤務先や通学先などで実施する健康診断を受けている」は男性（50.0%）が女性（33.3%）を17ポイント上回って半数を占めている。女性では「市や保健所などで実施する健康診断を受けている」が29.2%で、男性（21.5%）を8ポイント上回る。また、「健康診断は受けていない」でみると、女性が19.2%で、男性（10.8%）を8ポイント上回る。

性・年齢別にみると、「勤務先や通学先などで実施する健康診断を受けている」は男女とも年齢が高くなるほど割合が少なくなり、60歳代から急激に減少する。「市や保健所などで実施する健康診断を受けている」、「自主的に医療機関で健康診断を受けている」では年齢が高くなるほど割合が多くなり、特に「市や保健所などで実施する健康診断を受けている」では男女とも70歳以上で5割台となっている。また、「健康診断は受けていない」は男性では全体的に少ないが、女性の20歳代（38.8%）、30歳代（28.3%）で比較的多くなっている。（図8-5）

<図8-5> 性別・性／年齢別

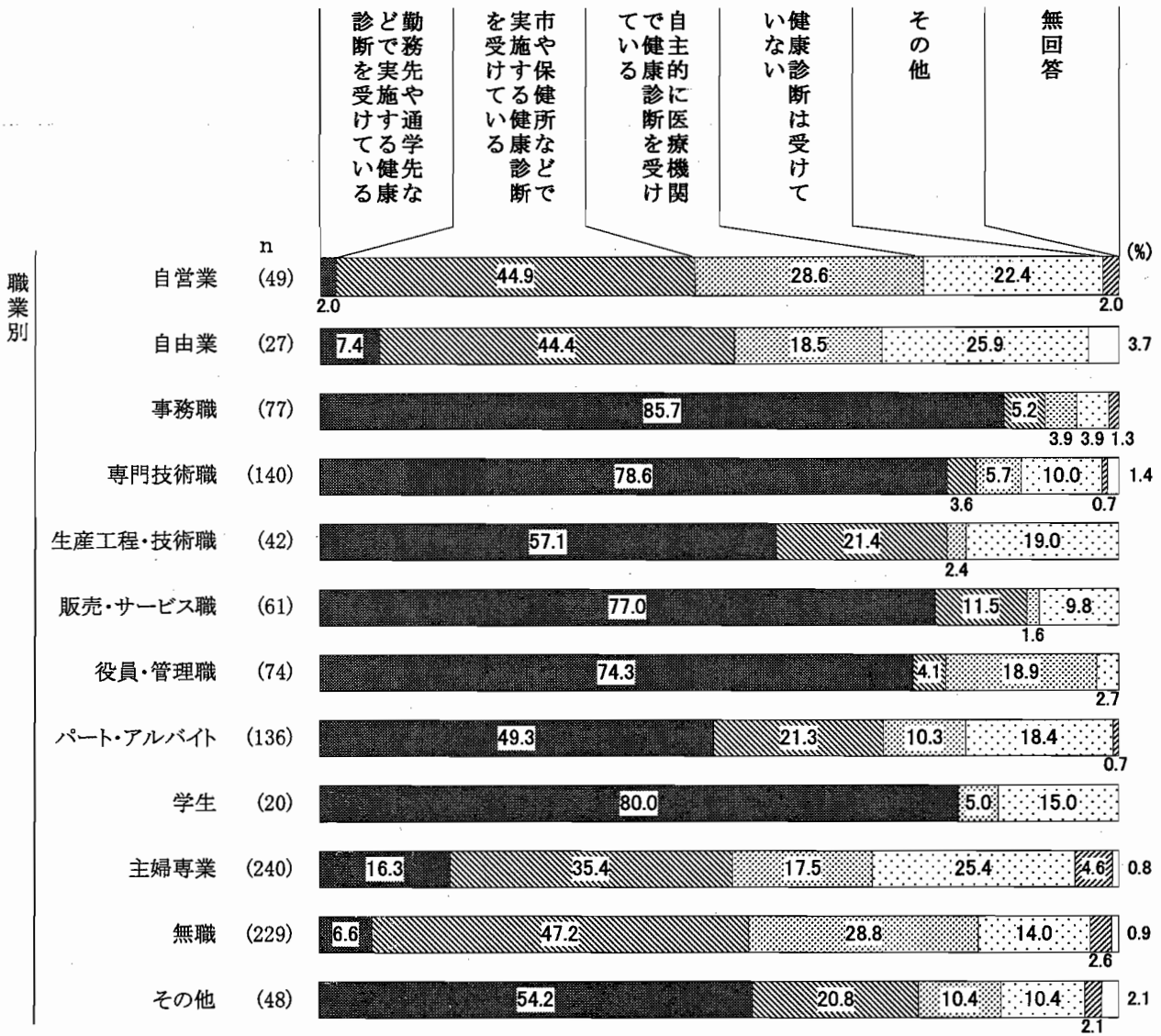


【職業別】

職業別にみると、「市や保健所などで実施する健康診断を受けている」は無職、自営業（農林業、商工サービス業）、自由業（開業医、弁護士、作家、芸術家など）で4割台、主婦専業で35.4%と、企業等に属していない職種で多くなっているが、「健康診断は受けていない」でも自由業（開業医、弁護士、作家、芸術家など）、主婦専業、自営業（農林業、商工サービス業）で2割台と比較的多くなっている。

(図8-6)

<図8-6>職業別



(2-1) 健康診断を受けなかった理由

◇「受けるのが面倒」が33.3%で最も多い。

(問22で「4」と答えた方におたずねします。)

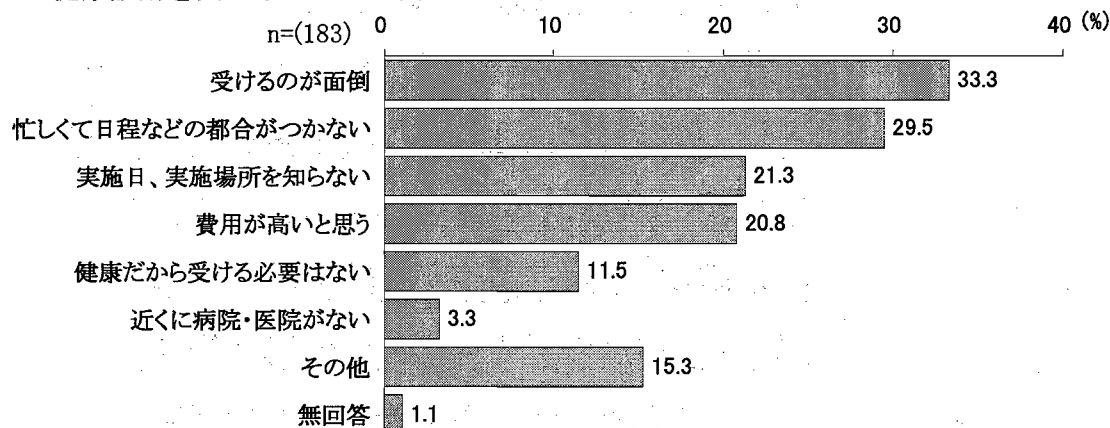
問22-1 受けなかった主な理由は何ですか。(〇は2つまで)

[n=183]

1. 健康だから受ける必要はない	11.5%	5. 費用が高いと思う	20.8
2. 忙しくて日程などの都合がつかない	29.5	6. 受けるのが面倒	33.3
3. 実施日、実施場所を知らない	21.3	7. その他	15.3
4. 近くに病院・医院がない	3.3	(無回答)	1.1

問22で「健康診断は受けていない」と回答した人の主な理由は、「受けるのが面倒」が33.3%で最も多く、以下、「忙しくて日程などの都合がつかない」(29.5%)、「実施日、実施場所を知らない」(21.3%)、「費用が高いと思う」(20.8%)が2割台で続いている。(図8-7)

<図8-7>健康診断を受けなかった理由

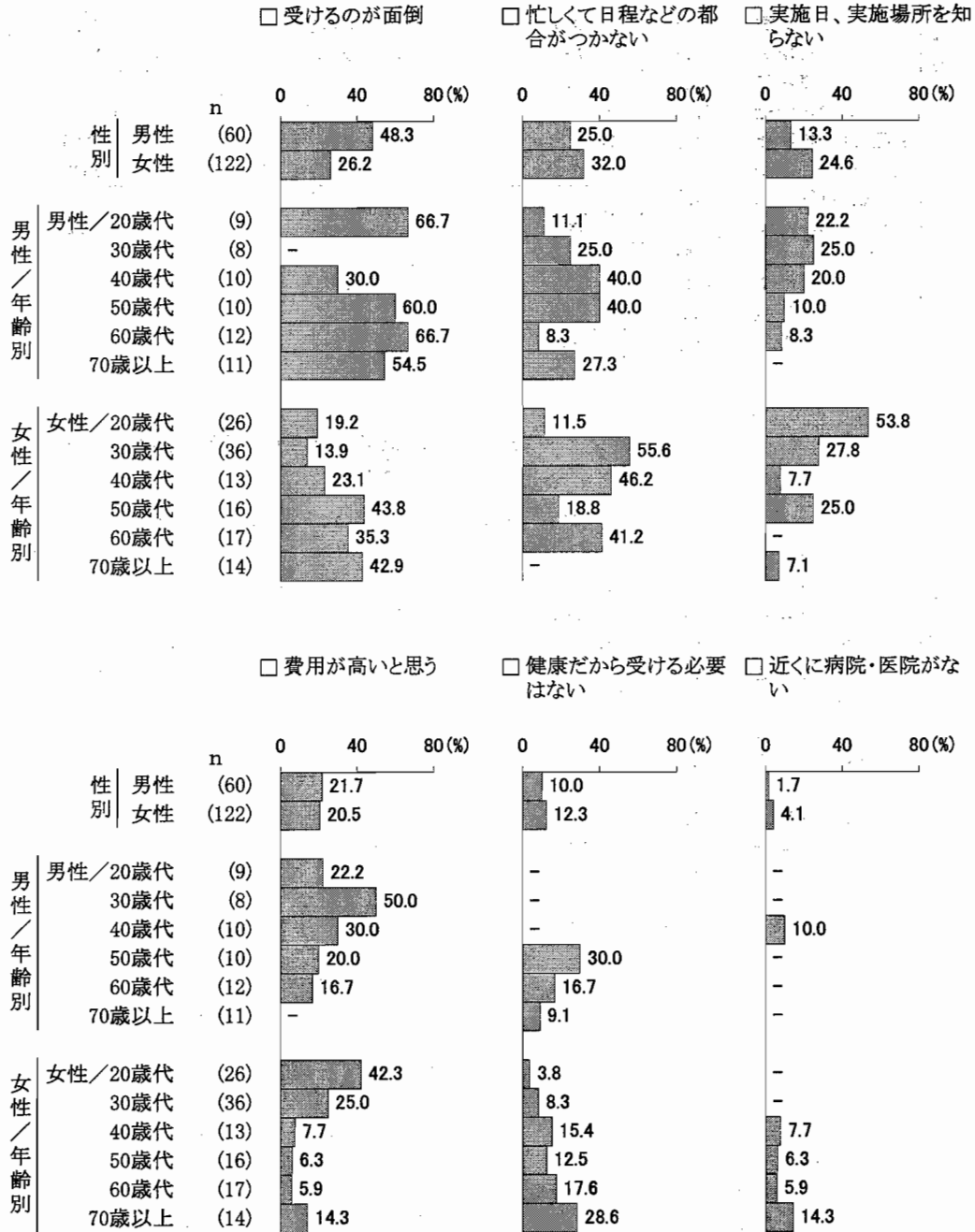


【性別・性／年齢別】

性別にみると、男性では「受けるのが面倒」が48.3%で最も多く、女性（26.2%）を22ポイント上回っている。「実施日、実施場所を知らない」は女性（24.6%）が男性（13.3%）を11ポイント、「忙しくて日程などの都合がつかない」でも女性（32.0%）が男性（25.0%）を7ポイント上回っている。

性・年齢別は、回答者数が少ないため、参考とする。（図8-8）

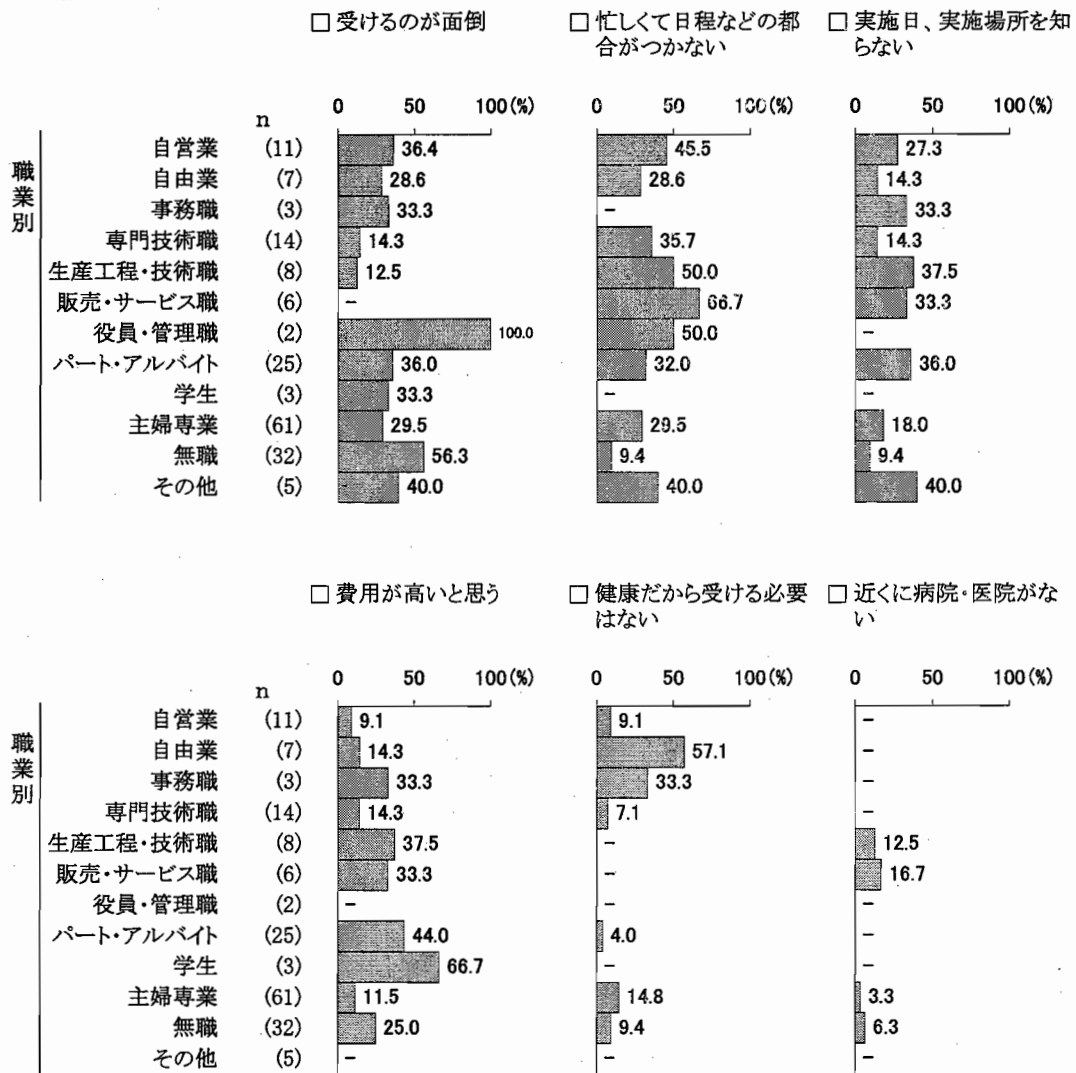
<図8-8>性別・性／年齢別



【職業別】

職業別は、回答者数が少ないため、参考とする。(図8-9)

<図8-9>職業別



9 農産物について

(1) 農産物の購入場所

◇「大型スーパーなど」が84.2%と特に多い。

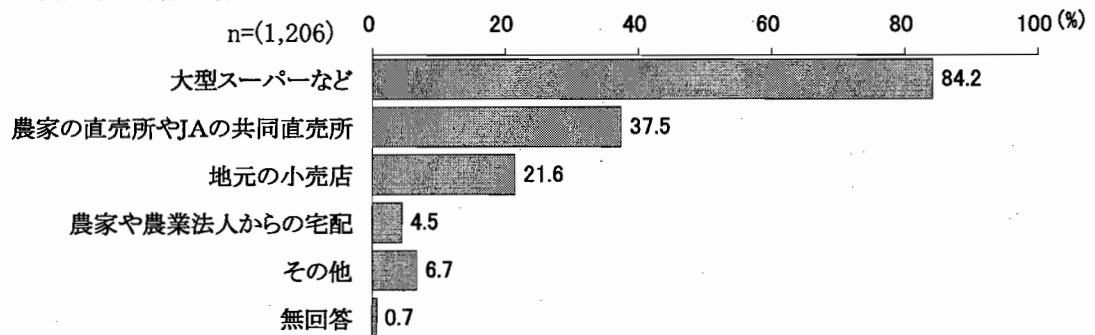
問23 あなたは（あなたのご家庭では）、農産物を主にどこで購入しますか。（○は2つまで）

[n=1,206]

1. 大型スーパーなど	84.2%	4. 農家や農業法人からの宅配	4.5
2. 農家の直売所やJAの共同直売所	37.5	5. その他	6.7
3. 地元の小売店	21.6	(無回答)	0.7

農産物を購入する主な場所は、「大型スーパーなど」が84.2%で特に多く、以下、「農家の直売所やJAの共同直売所」（37.5%）、「地元の小売店」（21.6%）などが続いている。（図9-1）

<図9-1> 農産物の購入場所

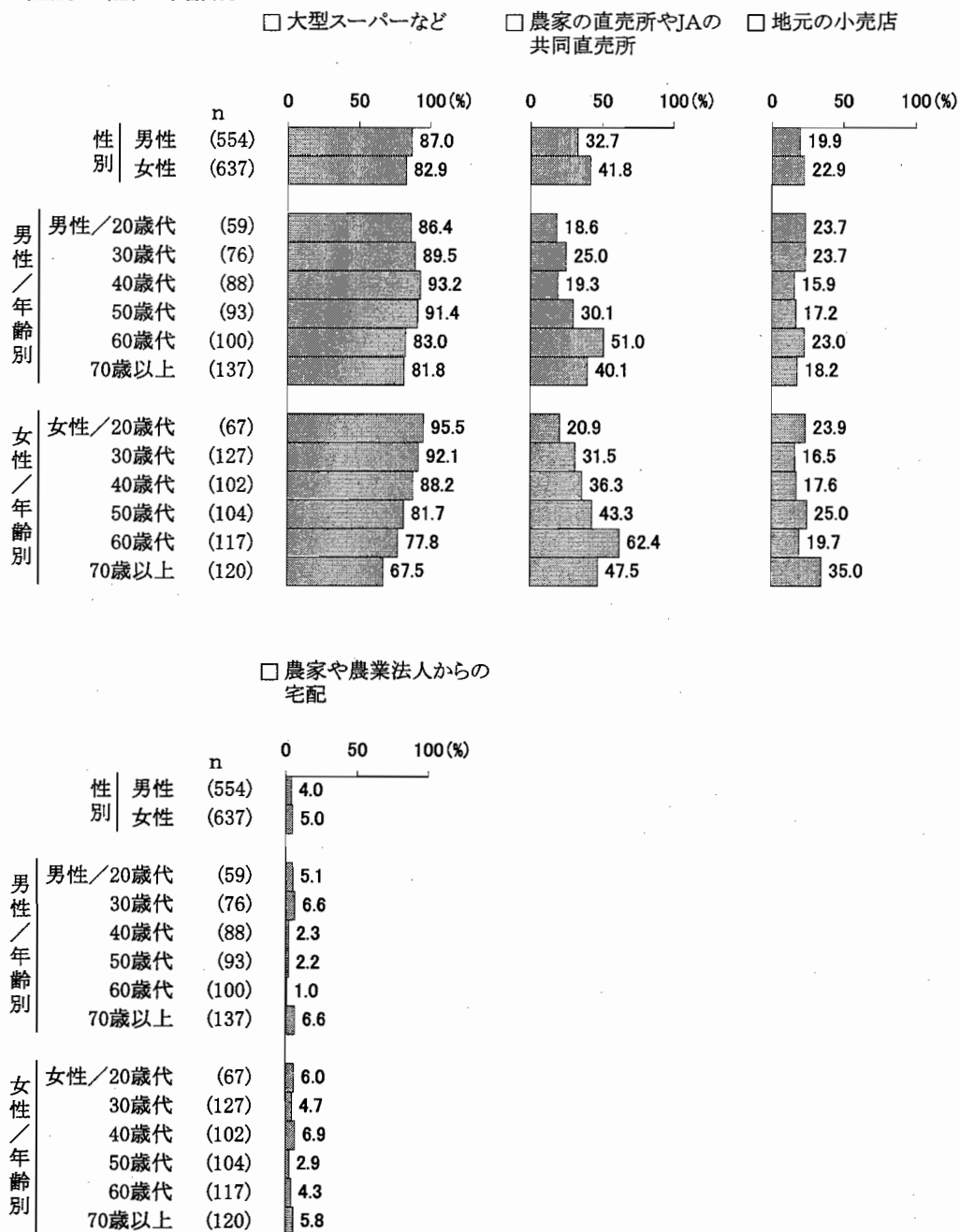


【性別・性／年齢別】

性別にみると、男女とも「大型スーパーなど」が8割台で多くなっている。「農家の直売所やJAの共同直売所」は女性（41.8%）が男性（32.7%）を9ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「大型スーパーなど」は女性の60歳代以上を除いて8割から9割台と多くなっている。「農家の直売所やJAの共同直売所」は男女60歳代を中心に多く、その前後の年齢でも比較的多い。（図9-2）

<図9-2>性別・性／年齢別

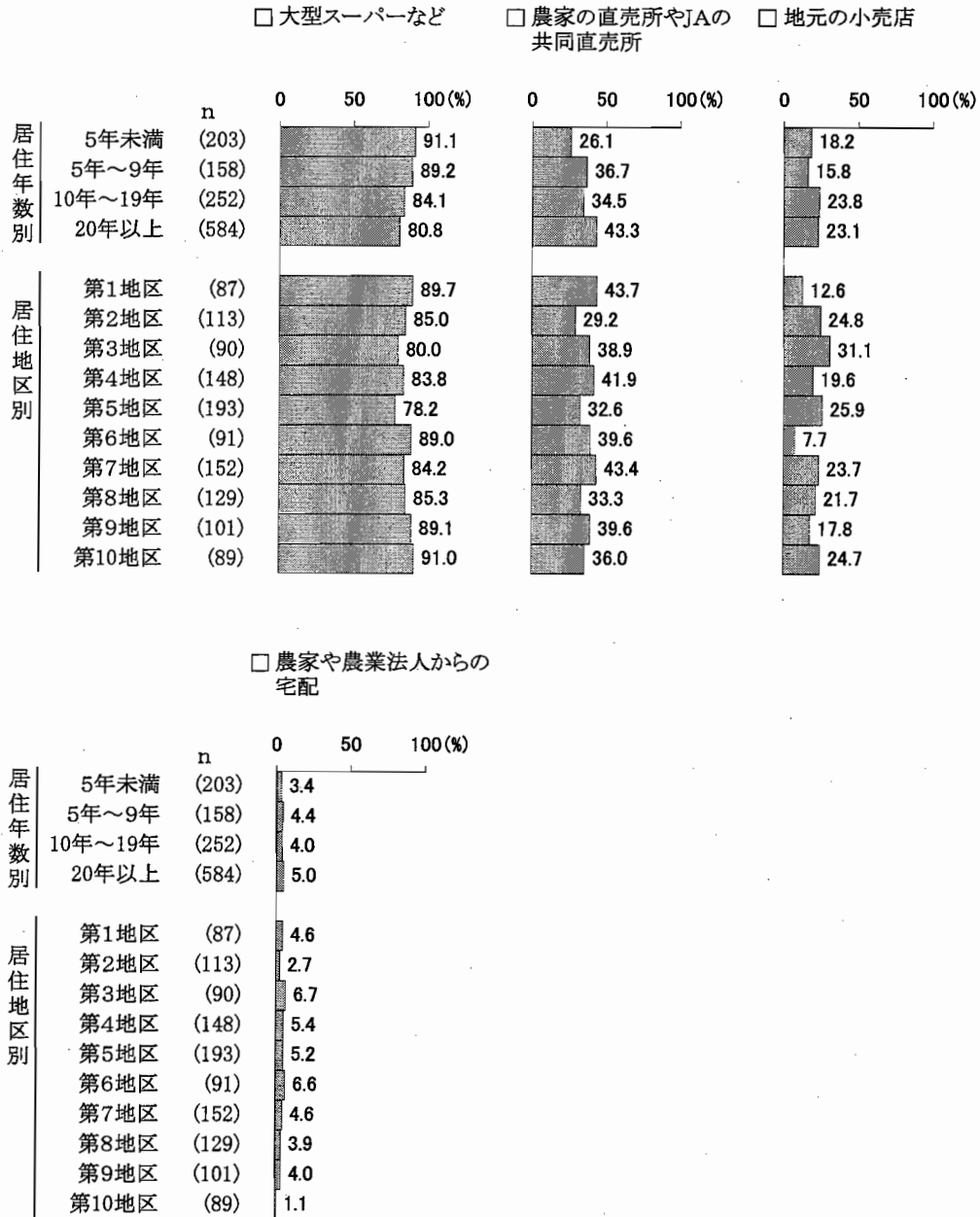


【居住年数別・居住地区別】

居住年数別にみると、いずれの年数でも「大型スーパーなど」が8割から9割台と多い。「農家の直売所やJAの共同直売所」は20年以上で43.3%と他の年数より多くなっている。

居住地区別にみると、「大型スーパーなど」は第5地区を除いて8割から9割台と多い。「農家の直売所やJAの共同直売所」は第1地区、第7地区、第4地区で4割台、第6地区、第3地区でも4割近くとなっている。「地元の小売店」は第3地区で31.1%と他の地区より多くなっている。(図9-3)

<図9-3> 居住年数別・居住地区別



(2) 直売所の利用状況

◇利用者が54.5%、未利用者が33.9%。

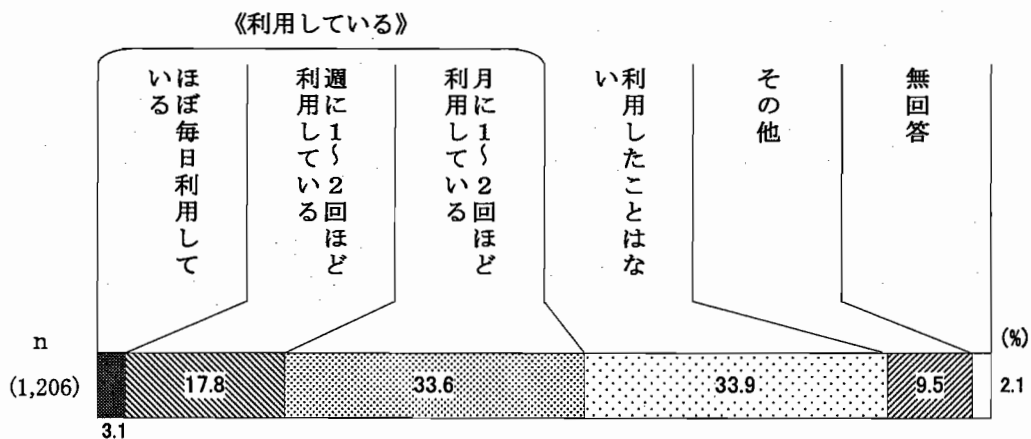
問24 農家の直売所やJAの共同直売所をどのくらい利用していますか。(○は1つ)

[n=1,206]

1. ほぼ毎日利用している	3.1%
2. 週に1～2回ほど利用している	17.8
3. 月に1～2回ほど利用している	33.6
4. 利用したことはない	33.9
5. その他	9.5
(無回答)	2.1

農家の直売所やJAの共同直売所の利用状況は、「ほぼ毎日利用している」が3.1%、「週に1～2回ほど利用している」が17.8%、「月に1～2回ほど利用している」が33.6%で、「利用している」人は54.5%となる。一方、「利用したことはない」は33.9%となっている。(図9-4)

<図9-4>直売所の利用状況

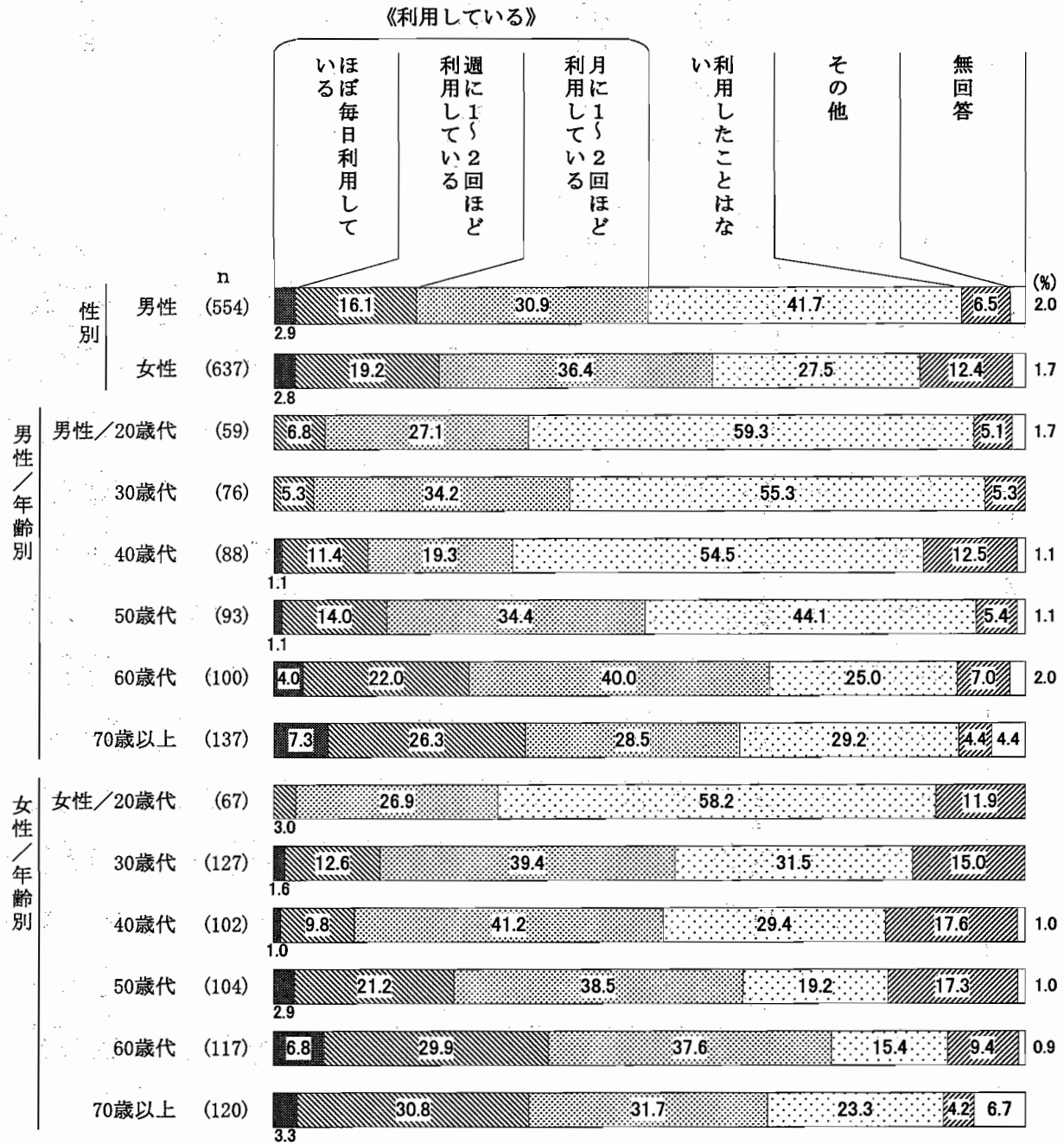


【性別・性／年齢別】

性別にみると、《利用している》人は女性が多く58.4%となっており、男性（49.9%）を9ポイント上回る。「利用したことはない」は男性が41.7%で、女性（27.5%）を14ポイント上回る。

性・年齢別にみると、《利用している》人は男女とも年齢が高いほど多く、男性の60歳代以上、女性の50歳代以上で6割台となっている。「利用したことはない」は男性の20歳代から40歳代、女性の20歳代で5割台と多くなっている。（図9-5）

<図9-5>性別・性／年齢別

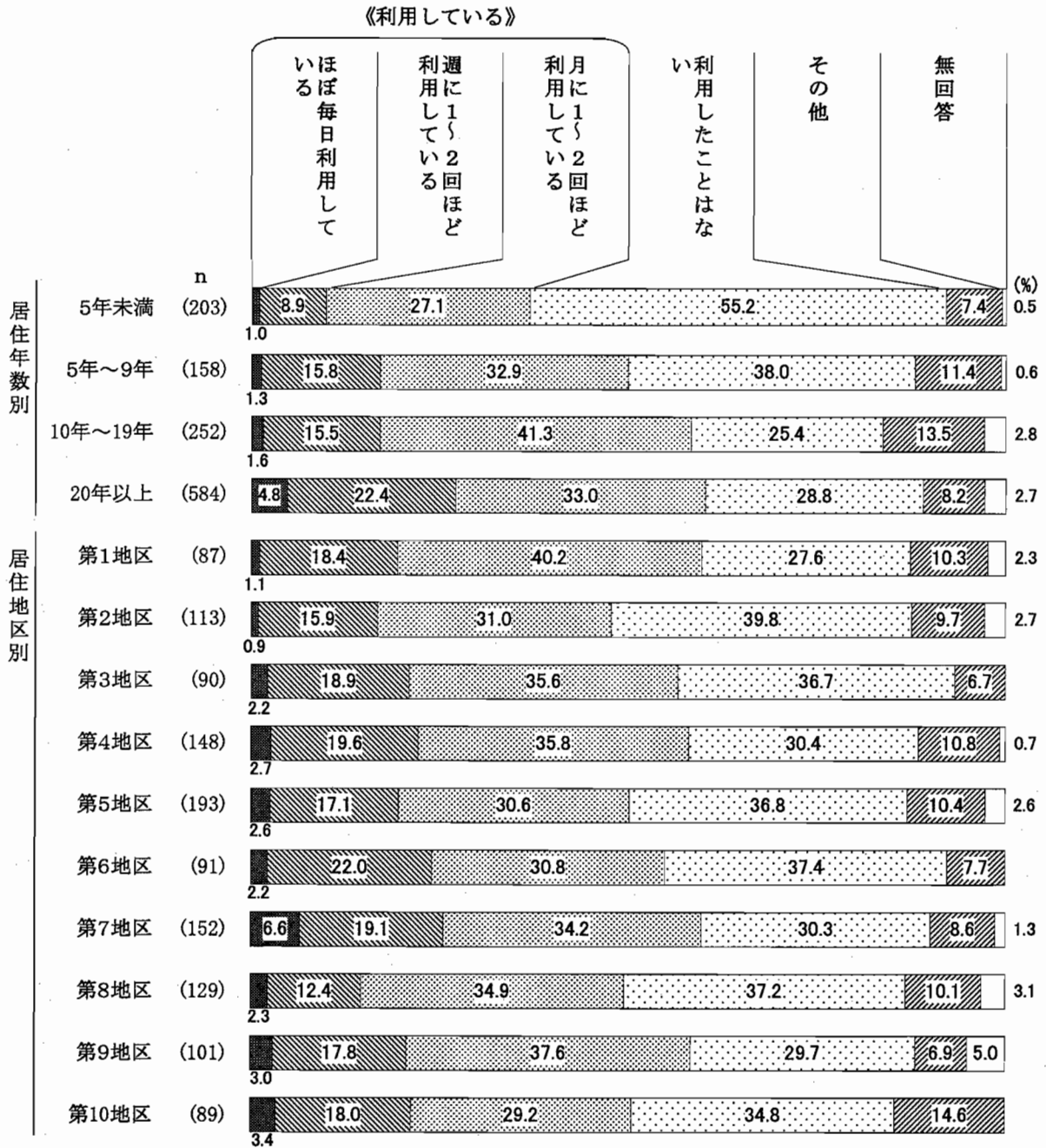


【居住年数別・居住地区別】

居住年数別にみると、《利用している》人は年数が長くなるほど割合が多く、10年～19年で58.4%、20年以上で60.2%となっている。「利用したことはない」は5年未満で55.2%と半数を超えている。

居住地区別にみると、《利用している》人は多くの地区で5割台となっている。(図9-6)

<図9-6>居住年数別・居住地区別



(2-1) 直売所を利用する理由

◇「新鮮だから」が90.7%で特に多い。

(問24で「1」「2」「3」と答えた方におたずねします。)

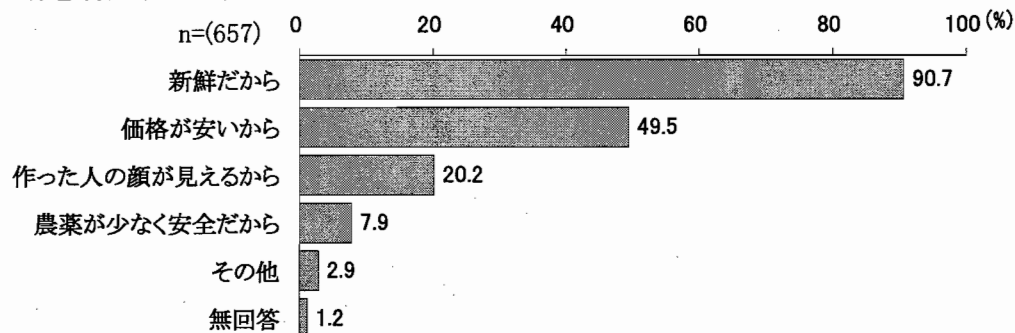
問24-1 農家の直売所やJAの共同直売所を利用する主な理由は何ですか。(○は2つまで)

[n=657]

1. 新鮮だから	90.7%	4. 作った人の顔が見えるから	20.2
2. 農薬が少なく安全だから	7.9	5. その他	2.9
3. 価格が安いから	49.5	(無回答)	1.2

問24で農家の直売所やJAの共同直売所を利用していると回答した人の主な理由は、「新鮮だから」が90.7%と特に多くなっている。以下、「価格が安いから」(49.5%)、「作った人の顔が見えるから」(20.2%)などが続いている。(図9-7)

<図9-7>直売所を利用する理由

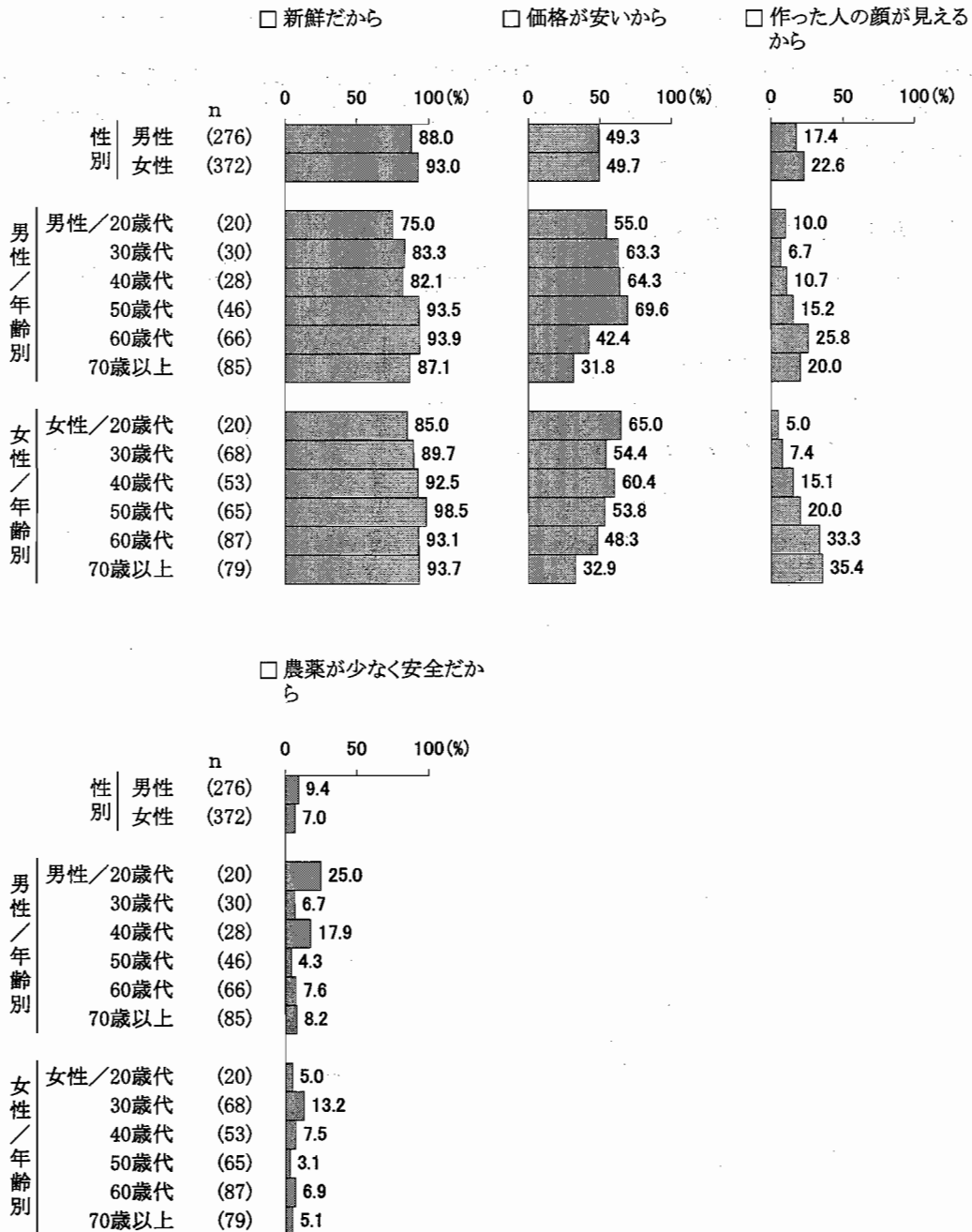


【性別・性／年齢別】

性別にみると、「新鮮だから」は男女とも多く、女性が93.0%で、男性（88.0%）を5ポイント上回っている。また、「作った人の顔が見えるから」でも女性（22.6%）が男性（17.4%）を5ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「新鮮だから」は男性の20歳代を除き、いずれも8割から9割台と多くなっている。「価格が安いから」は男女とも20歳代から50歳代で5割から6割台と多いが、男女60歳代では4割台、男女70歳以上では3割台と年齢が高いほど少ない。「作った人の顔が見えるから」は女性の60歳代以上で3割台と比較的多くなっている。（図9-8）

<図9-8> 性別・性／年齢別

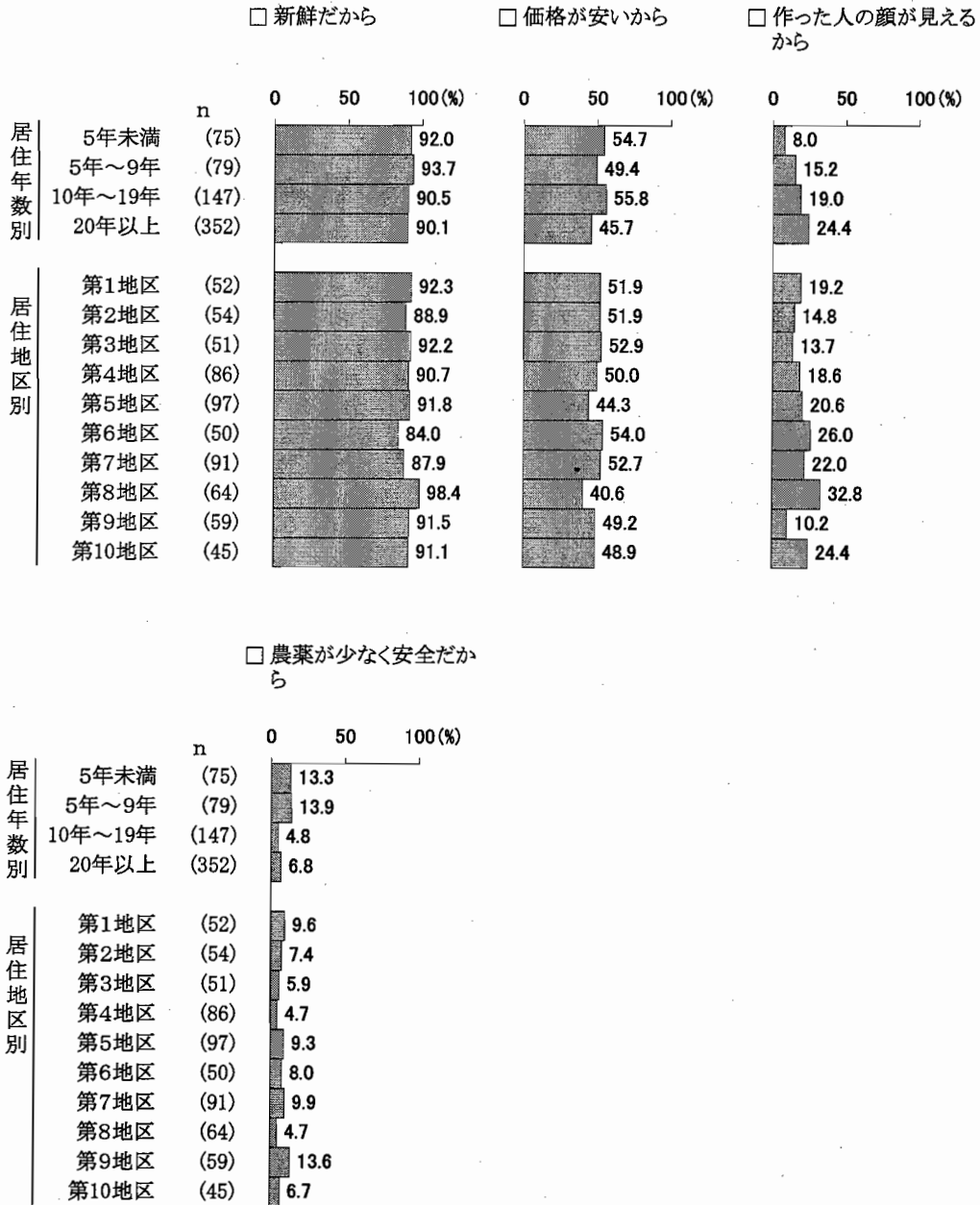


【居住年数別・居住地区別】

居住年数別にみると、「新鮮だから」はいずれの年数でも9割台と多くなっている。「作った人の顔が見えるから」は年数が長いほど割合が多く、20年以上では24.4%と比較的多い。「農薬が少なく安全だから」は9年以下では1割台、10年以上で1割未満となっている。

居住地区別にみると、「新鮮だから」はいずれの地区でも8割から9割台と多くなっている。「作った人の顔が見えるから」は第8地区で32.8%、「農薬が少なく安全だから」は第9地区で13.6%と、他の地区より多くなっている。(図9-9)

<図9-9> 居住年数別・居住地区別



(2-2) 直売所を利用しない理由

◇「直売所がどこにあるかわからない」が47.4%で特に多い。

(問24で「4」と答えた方におたずねします。)

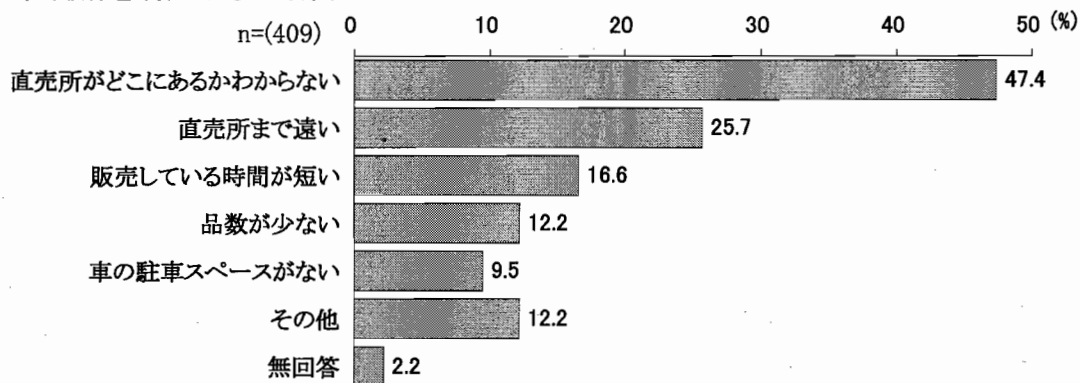
問24-2 利用したことはない理由は何ですか。(○は2つまで)

[n=409]

1. 直売所がどこにあるかわからない	47.4%	4. 品数が少ない	12.2
2. 直売所まで遠い	25.7	5. 車の駐車スペースがない	9.5
3. 販売している時間が短い	16.6	6. その他 (無回答)	12.2 2.2

問24で「利用したことがない」と回答した人の理由は、「直売所がどこにあるかわからない」が47.4%で最も多く、以下、「直売所まで遠い」(25.7%)、「販売している時間が短い」(16.6%)、「品数が少ない」(12.2%)などが続いている。(図9-10)

<図9-10> 直売所を利用しない理由

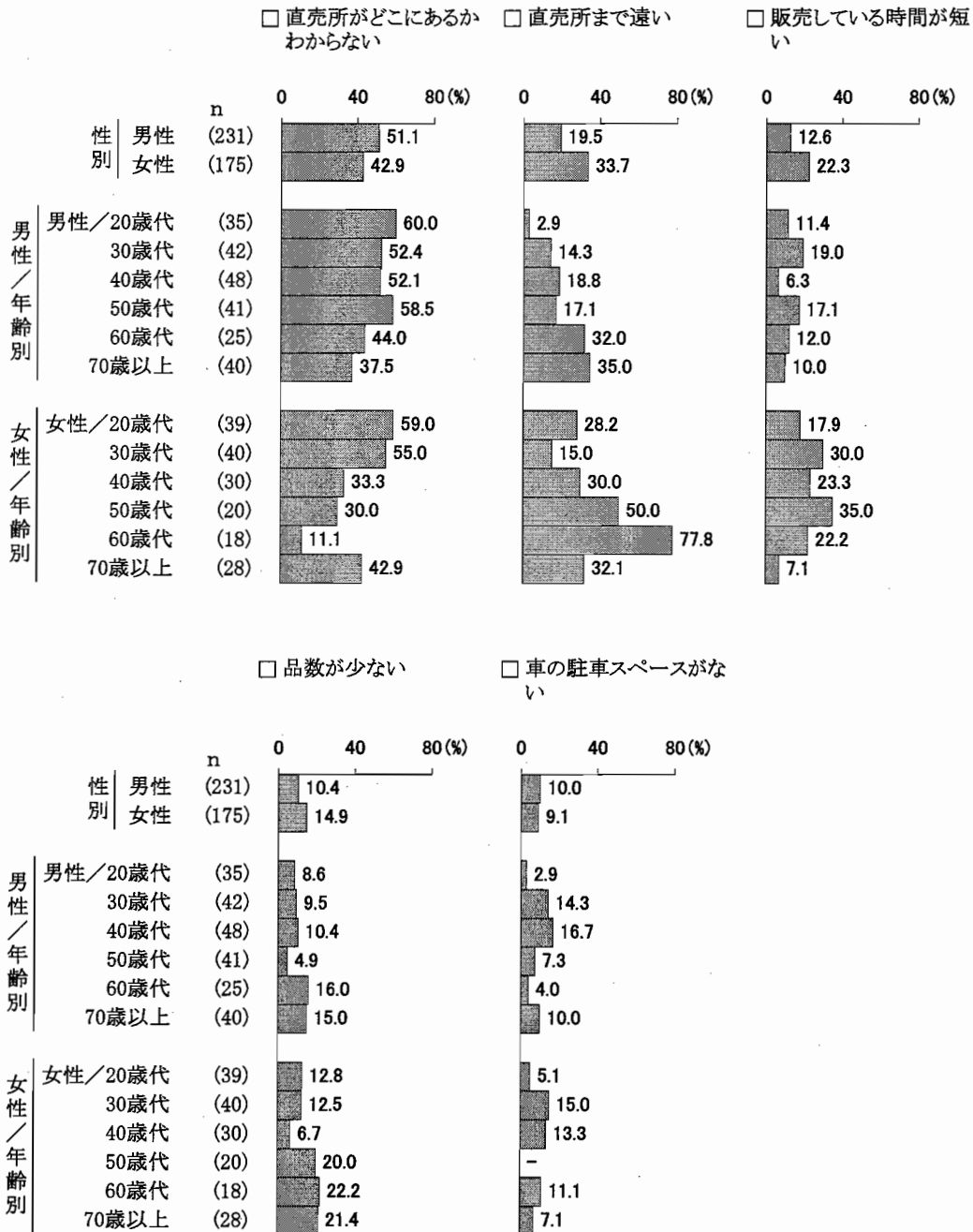


【性別・性／年齢別】

性別にみると、「直売所がどこにあるかわからない」は男女ともに最も多く、男性が51.1%、女性が42.9%で男性が女性を8ポイント上回る。また、「直売所まで遠い」は女性（33.7%）が男性（19.5%）を14ポイント、「販売している時間が短い」は女性（22.3%）が男性（12.6%）を10ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「直売所まで遠い」は女性の60歳代で77.8%、50歳代で50.0%、「販売している時間が短い」は女性の50歳代、30歳代で3割台、「品数が少ない」は女性の50歳代以上で2割台と他の年代より多くなっている。（図9-11）

<図9-11>性別・性／年齢別



【居住年数別・居住地区別】

居住年数別にみると、「直売所がどこにあるかわからない」は5年未満と10年～19年で5割台と多い。「直売所まで遠い」は20年以上で34.5%と他の年数より多くなっている。

居住地区別にみると、「直売所がどこにあるかわからない」は多くの地区で4割から5割台となっているが、第6地区では70.6%と多く、第7地区では26.1%と少ない。「直売所まで遠い」は第1地区、第3地区、第10地区、第7地区、第2地区で3割台となっているが、第4地区では8.9%と少ない。(図9-12)

<図9-12> 居住年数別・居住地区別

